

# 報告書抄録

ふりがな	たかはしやまぎしやまこふん たかはしおかであらにいせき(たかはしおかであらいちごうふん) たかはしやまぎしちごうふん たかはしやまぎしにごうふん
書名	高橋山岸山古墳 高橋岡寺Ⅱ遺跡(高橋岡寺1号墳) 高橋山岸1号墳 高橋山岸2号墳
副書名	今治新都市開発整備事業に伴う埋蔵文化財報告書
巻次	第3集
シリーズ名	今治市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第94集
編集者名	榑部 大作
編集機関	今治市教育委員会
所在地	〒794-8511 愛媛県今治市別宮町一丁目4番地1 tel. 0898-32-5200(代)
発行年月日	西暦 2009年1月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 m <sup>2</sup>	調査原因
		市町村	遺跡番号					
たかはしおかであらにいせき 高橋岡寺Ⅱ遺跡 たかはしおかであらいちごうふん (高橋岡寺1号墳)	えひめけんいまぼりし 愛媛県今治市 たかはしおつ 高橋乙139-1	382027		34° 02' 20"	132° 57' 48"	20040420 ) 20041208	約200	新都市開発に伴う調査
たかはしやまぎしちごうふん 高橋山岸1号墳	えひめけんいまぼりし 愛媛県今治市 たかはしおつ 高橋乙142-1	〃		34° 02' 21"	132° 57' 40"	20040715 ) 20041224	約500	〃
たかはしやまぎしにごうふん 高橋山岸2号墳	えひめけんいまぼりし 愛媛県今治市 たかはしおつ 高橋乙145-1・ 乙132	〃		34° 02' 22"	132° 57' 35"	20070919 ) 20071214	約600	〃

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
高橋岡寺Ⅱ遺跡 (高橋岡寺1号墳)	古墳	古墳時代 中世	横穴式石室 土坑墓 周溝	須恵器 土師器 多数の鉄製品 装飾品	
高橋山岸1号墳	古墳	古墳時代	横穴式石室 周溝	須恵器 土師器 鉄製品 装飾品	
高橋山岸2号墳	古墳	古墳時代	横穴式石室 周溝	須恵器 土師器 鉄製品 装飾品	

## 『要約』

### － 高橋岡寺Ⅱ遺跡(高橋岡寺1号墳) －

天井石の残存した横穴式石室を主体とした円墳で、墳丘は中世段階で墳墓として墳丘上及び石室内で再利用してされている。最低3回の追葬が推定され、豊富な出土遺物(各種須恵器、武器・農工具・馬具などの鉄製品)が見られ、6世紀中頃から6世紀後半にかけて使用された在地権力者の墳墓と考えられている。

### － 高橋山岸1号墳 －

やや大型の石材を用いた横穴式石室を主体とする円墳で、攪乱が随所で見られるものの、玄門立柱石・羨道・墓道・閉塞石などが良好な状態で残存している。遺物の年代観から7世紀前半にかけて使用されたものである。

### － 高橋山岸2号墳 －

比較的小規模な石材を用い、やや狭小な横穴式石室を有する円墳で、一部天井石が石室内に転落している。出土遺物はその殆どを鉄鍔などの鉄製品(武器)が主体で、他の同丘陵の古墳群の中でも遺構・遺物とも小規模である。遺物の年代観から他と同様、7世紀前半頃に使用されたと考えられる。